

メーデーに結集しよう

第51回

旗高く

労働運動の
戦局的再編

三里塚反
集合

三里塚・ジェット闘争貫徹ノ「国鉄35万人体制」粉碎ノ

千葉県メーデー実行委員会は、オ51回千葉県中央メーデーおよび各地区メーデーを県労連加盟組合を中心に一万人規模で開催することを決定した。

今日ますますエスカレートするアメリカ帝国主義のイラン軍事侵略は、世界戦争への危機を挑発しつつ強引に進められている。大平自民党政権は積極的にこの侵略戦争政策を推進し、チャンスとばかりに自衛隊の増強・海外派兵、更にはオリンピック問題やスパイ事件をも利用した大々的な反ソ宣伝・株安保護法制定、全面統制強化を企み、財界が一斉に「今こそ軍需産業を、武器輸出を、徴兵制を」と叫んで軍事大強化と有事体制づくりに全面的にのめりこんでいる。

この戦争政策の犠牲が全部労働者・農民にあしかぶせられている。公共料金の連続大巾値上げにより物価上昇は遂に10%に達しているにも拘らず政府は「4.3%の賃上げで合理化に協力しろ」と労働者の生活破壊、更には春闘つぶし、公労協つぶし、戦局的労働運動解体の攻撃を全面化させている。その頂点に「三里塚二期攻撃」と「国鉄35万人体制合理化攻撃」がある。三里塚に敵対し、35万人合理化に率先協力する最も反動的な権力当局の手先労働革マル反動集団の育成を路線化している。80春闘の中でそれはきりと示された。

労働千葉は「三里塚反集合、労働大改革」労働運動の戦局的再編をかかげて80春闘を牽引した。この旗を高くかかげてオ51回メーデーに積極的に参加し、県下労働者・地域住民との連帯、共闘、525三里塚現地大結集を訴えて叫びぬいていくのではないか。51中央地区メーデーに結集を。

千葉県中央メーデー

5月1日、9時30分、

千葉市・千葉公園

集合 千葉運転区、9時

集合。作業服(上着用)

各地区メーデー

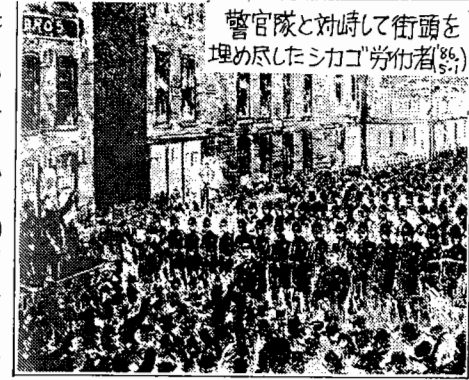
地区労の要請により、成田、佐倉、銚子、勝浦、館山、木更津の各支部は各地区メーデー参加。



「全世界労働者の連帯と解放」をかかげたオ51回国際メーデーのポスター。ワシントン・クレムリンを背景に

メーデーのさざなみ

今日メーデーは、労働者の祭典。としても、きりめて盛大になった。ところどころで、メーデーのはじまりにさかのぼると、それはたんなる祭典ではなく、示威と闘いの日。としてはいまじつとある。オ一回国際メーデーは一八九〇年のことであり、その直轄のきつかけは、一八八六年の五月一日にアメリカの労働組合が八時間労働日を要求して行ったゼネストであった。



1886年5月1日、シカゴの労働者が、金と悲惨な労働環境、一日十数時間におよぶ長時間労働に苦しんだ。一八八一年に設立された「合衆国労働者同盟」は、労働組合連盟としては、はじめての労働争闘、八時間労働日獲得のためのゼネスト決行を決定した。この決定はアメリカの広範な労働者の心を

をつかみ、ふるい立たせた。八六年五月一日、ついにゼネストの日がきた。シカゴを中心に、全米で35万の労働者が資本・警官隊の弾圧に屈せずゼネストに立ち、街頭を埋め尽くした。成果は大きかった。約20万人の労働者が労働時間の短縮を雇主に約束させた。

1886年5月1日、シカゴの労働者が、金と悲惨な労働環境、一日十数時間におよぶ長時間労働に苦しんだ。一八八一年に設立された「合衆国労働者同盟」は、労働組合連盟としては、はじめての労働争闘、八時間労働日獲得のためのゼネスト決行を決定した。この決定はアメリカの広範な労働者の心を

ハイ・マーケット事件
だが、労働者の団結の力に恐怖したシカゴの資本家たちは、ただちに警察と私立探偵局を動員して反撃を準備した。

五月三日、ストライキ中のマコーミック・ハーバスター工場に四百名の警官隊に守られた三千名のスト破りを送りこまれた。無差別発砲で四名の労働者を虐殺多数を負傷させた。翌四日夕刻、弾圧に抗議する三千名の労働者がハイ・マーケット広場に集まった。集会を終え、平穏裡に解散に移った瞬間、警官隊が広場に突入、何者かが警官にむけ爆弾を一発投げたのを合図に、一斉射撃が行われ、数名が射殺され200名の重傷が出された。



この事件を合図に一斉弾圧があいつぎ、組合指導部を中心に数百名が逮捕され、多数の武器が発見され、「無政府主義者の陰謀」ときめつけ、当日集会で演説したスパイス、パーソンズ、ワイルデンその他計八名の指導者が証拠もなく一方的な裁判で死刑に処せられてしまった。労働運動は後退を余儀なくされ、ゼネストで勝った八時間労働日の協約もほとんどが反古にされた。(事件から三年後、シカゴ警察署長の証言で、警察のしくんだ謀略であったことが明らかになった。)

1890年5月1日 国際メーデーの発足

しかし労働者はくじけなかった。再編された「アメリカ労働総同盟AFL」は、再び八時間労働日実現のため全力決起を決定し、折から結成された「オニオン・ナショナル」(1890年)と連携し、全世界労働者と手をつなぎ前進した。一八九〇年五月一日、全世界の労働者が一斉にストデモに立った。オ一回の国際メーデーの発足である。